

生涯現役！  
いつまでも活躍できる場所

日野町

# シルバー人材センター 設立20周年



▲20年前の設立総会の様子

平成9年6月4日に設立し、今年で設立20周年を迎えられた公益社団法人日野町シルバー人材センターが5月28日(日)に町民会館わたむきホールで『設立20周年記念式典』を開催され、会員の方をはじめ、多くの方が参加されました。



式典では、長期にわたり就業機会を提供されている町内企業・事業所6社と、設立からシルバー事業の発展に貢献された元理事長2名に感謝状が贈られました。また、15年以上シルバー事業に尽力されている会員17名が表彰されました。

表彰された中から代表で矢島徳次とくじさんが、「今後も自分のできる範囲でシルバーの仕事をはじめ、健康づくりに努めてまいります。会員をはじめ皆さんのご健康と『生涯現役』をめざして、元気にがんばっていきましょう」と謝辞を述べられました。

シルバー人材センターでは、高齢者の皆さんの知識や技術は『町を支える財産』と考え、また、年を重ねたから『できなくなつた』のではなく『できることがまだまだある』と考え、高齢者の皆さんの活躍を支援する取り組みを進めてまいります。

活動に興味がある方は気軽にお問い合わせください。



▲少年少女合唱団が歌を披露されました



▲謝辞を述べられる矢島さん

問い合わせ先 ◆ 日野町シルバー人材センター ☎0748-52-8911



いくつになっても生き生き大活躍!

## 日野町シルバー人材センター



▲日野町シルバー人材センター事務局の皆さん

日野町シルバー人材センターは、会員の皆さんの豊かな知識と経験、技能を活かし、働くことを通して社会参加をすることともに、その生きがいを高めることを目的とした組織です。

現在、会員登録されているのは343名で、仕事内容は草刈りや植木の剪定、掃除、工場内の軽作業から子守り、買い物の代行、犬の散歩など多岐にわたります。

今回は、創立20周年記念式典で表彰を受けられ、事務局長としても活躍された小森廣茂さんにお話を伺いました。

### みんな楽しく活動しています

小森さんは平成11年8月からシルバー人材センターの事務局の職員として、その後事務局長としてシルバー事業に尽力され、事務局長退任後の現在も会員として活躍されています。

当初は日野町シルバー人材センターへの依頼は草刈りが多かったそうです。「現地確認をして見積もりをし、会員さんへの割り振りが主な仕事。当時から会員の皆さんは活き活き楽しく、とてもいい雰囲気で作業されていました。作業していく中

で困ったことが出てきても、どんな対策、改善していきました。事務局の仕事はもちろん、センターの一般社団法人化の際にも、会員の皆さんにはたくさん助けられました。会員の皆さんがシルバーの仕事に向きで、事務局を見守ってください」と感じていました。元気な会員さんを見て、「こちらが元気をもらいました」と話され、「会員の方も引退された方もよく事務局に来られ、「ちよつと近くまで来たから寄って見た」と気楽に遊びに来てもらったのもうれしい、良い思い出です」と当時を懐かしんでおられました。

### 会員の一番のやりがいは

#### 依頼者の『ありがとう』の気持ち

「日中家にいて、時間をもてあましていた方がいい」と小森さん。「自営業だった方も会社勤めだった方もいらっしやいますが、今までの経験は必ずどこかで生きてくると思います。時代も変わってきて設立当初より仕事の内容も働き方も増え、その分だけ多種多様な仕事を選択できるようにになりました。会員になることでいろいろな作業の内容を知ること



▲小森廣茂さん

とができ、講習会等に参加されることで、自分の作業範囲も広がります。また、自分がしんどくなったときに助けてもらえる場所を知っていると、気持ち的にも楽になると思います。自分の経験や交友関係を広げるという意味でもぜひ会員になっていただきたい」と話されました。

最後に「会員の一番のやりがいは依頼者の『ありがとう』という気持ちにふれられることです。依頼者の方もちよつと助けてもらいたい、手伝ってもらいたいことができたら、『こつこつ』とは依頼できるのかな」と悩まず、気軽にセンターに相談してください」とお話しくださいました。